

トランプ時代の広報文化外交

渡辺 靖 (わたなべ・やすし) 氏

慶應義塾大学環境情報学部・教授

ハーバード大学 博士号 (PhD, 文化人類学, 1997年) ハーバード大学国際問題研究所アソシエート、オクスフォード大学シニア・アソシエート、パリ政治学院客員教授、欧州大学院大学客員研究員などをえて現職



主な著書: 『<文化>を捉え直す カルチュラル・セキュリティの発想』 (岩波書店、2015年)
『沈まぬアメリカ 拡散するソフトパワーとその真価』 (新潮社、2015年) 『文化と外交 パブリック・ディプロマシーの時代』 (中央公論新社、2011年) アメリカ学会清水博賞、サントリー学芸賞など受賞

トランプ大統領のツイートに世界が翻弄されている。外交官やメディアを介すことなく、直接、国際世論に発信できる一方、フェイクニュースやシャープパワーの問題も深刻化している。アメリカのパブリック・ディプロマシー (広報文化外交) の歴史を振り返りつつ、現状と課題について考察したい。

12月14日(金)

16:40 ~ 18:10

同志社大学烏丸キャンパス

Doshisha University, Karasuma Campus

志高館SK112

@Shikokan-Building SK112

来聴歓迎
予約不要